

# 4歳児の自由遊びとコミュニケーション —観察法による幼稚園児と保育園児の比較—

生活文化学科 13461450

安藤ゼミ 東野真帆子

# はじめに

- 保育施設 — 幼稚園  
— 保育園



## 保育園・幼稚園の規定

	幼稚園	保育園
管轄	文部科学省	厚生労働省
法令	学校教育法	児童福祉法
入園可能年齢	満3歳児～小学校就学前	0歳児～小学校就学前
保育時間・日数	標準4時間以上	原則8時間以上
一年間の保育日数	39週を下回らない	特別な規定なし
給食	任意	義務
保育者資格	幼稚園教諭(幼稚園教諭免許)	保育士(保育士資格)

# 目的

- 幼稚園・保育園それぞれに通う園児たちの遊びの内容・遊びの中でのコミュニケーションに違いはあるのかを明らかにする。



# 調査概要

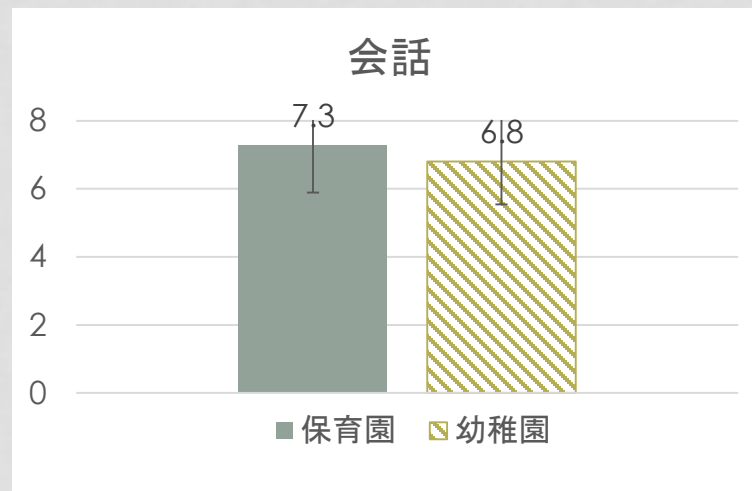
- 調査期間：2016年7月20日～9月13日
- 対象者：奈良市内の二箇所幼稚園と二箇所の保育園  
4歳児各8名ずつ 計32名
- 調査方法：観察

本研究ではタイムサンプリング法による観察を行った。

また7つの項目が記されたチェックシートを使用し、許可が得られた園のみビデオカメラ撮影も平行して行った。

# 結果1：発語・発声

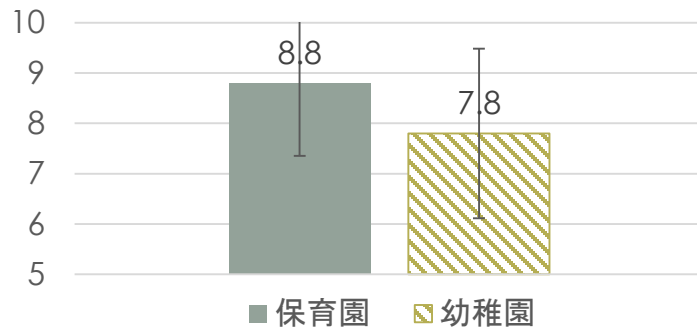
- 幼稚園児と保育園児のチェックシートでの度数を用いて t 検定を行った  
⇒ 全ての項目において有意な差は見られなかった



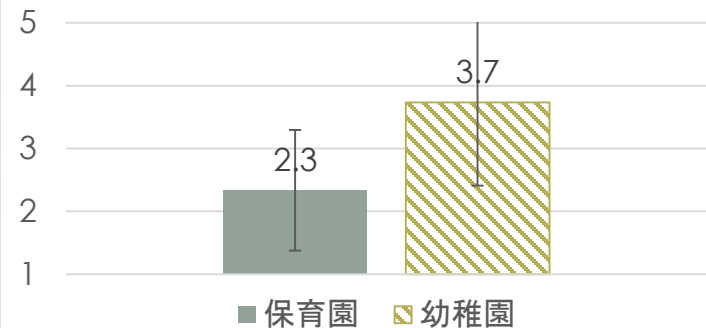
会話行動は幼稚園・保育園両方においてよく見られた。

## 結果2：遊びの種類

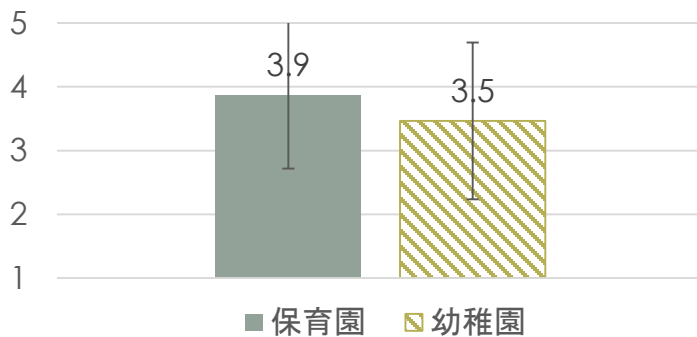
### 連合遊び



### 平行遊び



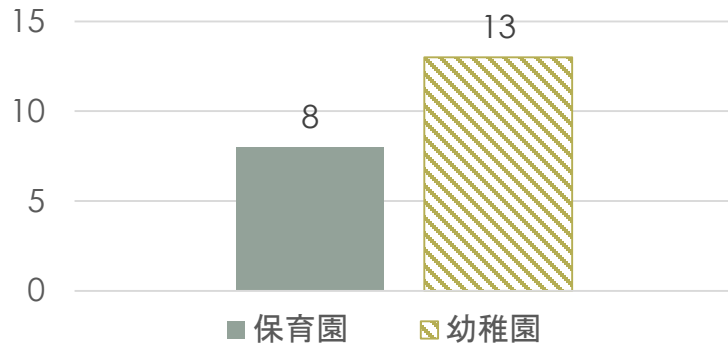
### 一人遊び



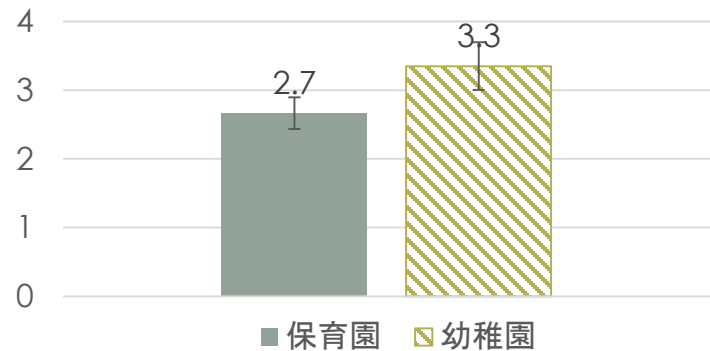
連合遊びは保育園児に、平行遊びは幼稚園児にやや多い傾向にあった。

# 結果3：遊びの人数

遊びに取り組む最高人数

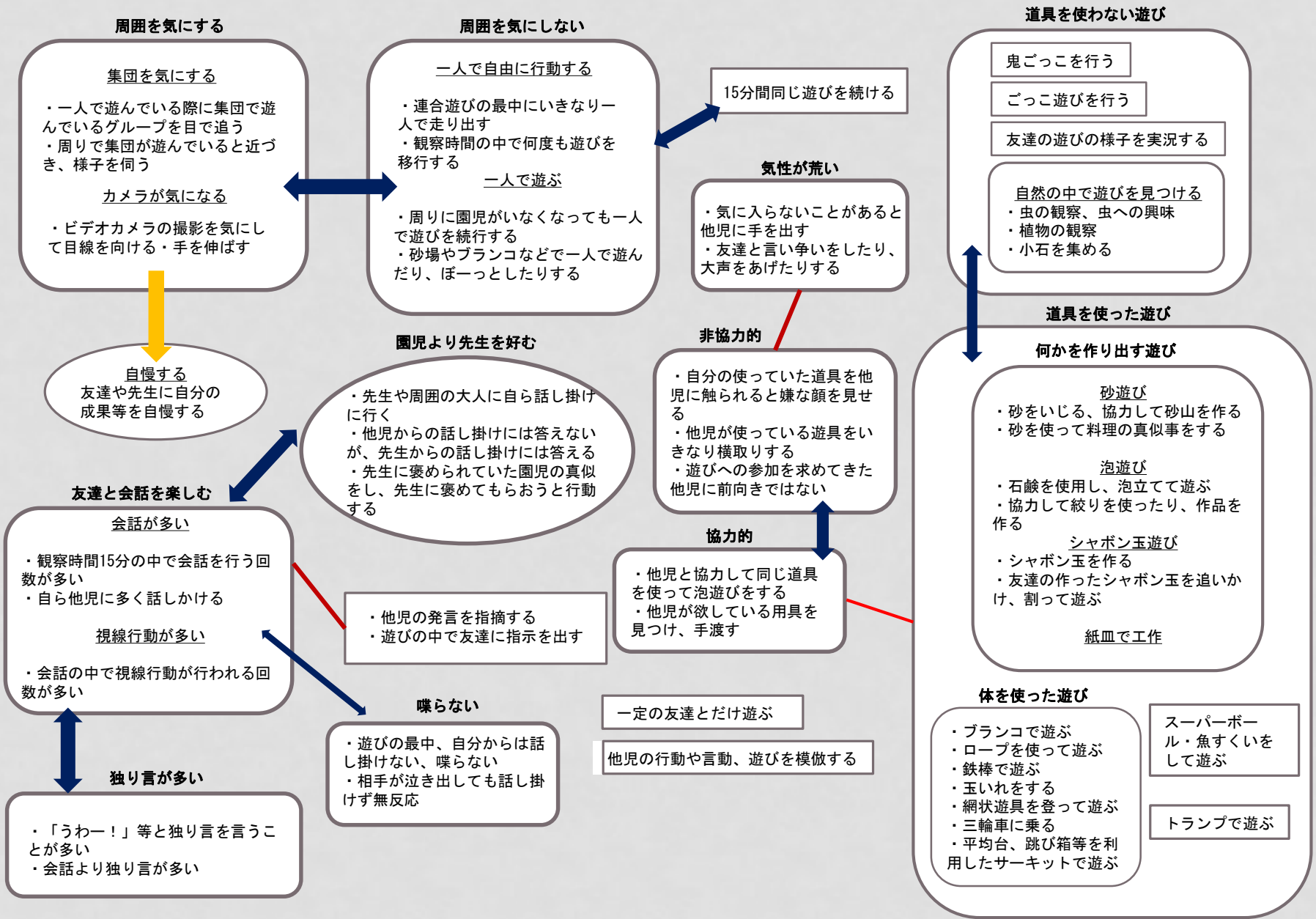


遊びに取り組む平均人数



1つの遊びに取り組む際の最高人数は幼稚園が多く、その平均人数もやや多い傾向にあった。

# 結果4：KJ法による分析





# 考察・感想

- 幼稚園児と保育園児の遊びの中で見られる遊びの内容・コミュニケーションに大きな違いはない
- 4歳児に共通して見られる特徴・傾向が見られ、男女差や遊具の種類・数等がそれらに影響を与える可能性が考えられる
- 幼稚園・保育園どちらの保育施設も、他児と会話し遊ぶ中で集団としての行動・協調性を学ぶことの出来る成長過程において重要な役割を担う場所であると感じた

ご清聴ありがとうございました。

